



那覇市首里当蔵町3-6-1
学校法人 沖縄キリスト教学院
発行人 濑底正一
編集人 学報編集委員会
印刷所 協栄印刷株式会社
電話 33-4853



第十五回卒業生を

学長 平 良

修

×

×

×

一九七一年は沖縄キリスト教短期大学にとって重大な年であった。短大設置基準を満たしていないとの理由で復帰後の存続をおびやかされたことは我々の記憶に新しい。短大として継続していくべきか、それとも各種学校になつてユニークな教育への再出發を試みた。与えられたこの二つの選択のうち我々は短大であることを選びとった。それは国家権力に対する自己存在権の強力な主張であり、場合によっては政府を相手どつての斗争まで深刻化する可能性を含むものであつた。そしてそれは同時に、施政権返還という名の新たな「琉球処分」を強行しようとする政府への、沖縄総体の抵抗にもつながる性質のものであった。我々は主張を貫いた。そしてこのことの背後には多くの仲間の協力があつた。今は亡き仲里朝章名誉学長が「平良君、文部省のいいなりになつてはいけないよ」と繰りかえし励ましてくださつたことが、我々の決断への強力な促しなつたことを忘れることはできない。

一九七一年は当短大が国家権力に對して主体性をもつて生きぬいた貴重な体験の年であつた。沖縄キリスト教短期大学報

当短大の創設者であり、初代学長、理事長、そして首里教会の名誉牧師であった仲里先生が、去る二月十日心臓障害のため、八十二年の生涯をもつて天に召された。余りにも突然な出来事であつたが、驚きと大きな悲しみを覚えたが、その死は先生にとり、神の御許への凱旋であり、永遠の生命への閑門であったのである。仲里師は、沖縄の教育と伝道の為に、キリストの忠実な僕として献身的働きをなされ、その残された足跡は大きい。次に師の略歴を記し、その人と成りについて略述して見た。

明治二十四年十一月七日首里において出生。大正五年第七高等学卒業。明治四年沖縄県立中学校卒業。大正八年東京大学文学部史学科卒業、同十一年経済学部経済学科卒業。大學卒業後長崎県立高女教諭、三輪田高女教諭及び教頭を歴任。昭和十四年那覇市立商業学校長に任命され沖縄戦に突入。戦争中は、南部の激戦地に追い詰められ、艦砲弾の破片で後頭部に重傷を負い九死に一生を得た。その間

と不安と虚脱状態にあつた人々の心に、愛と平和の灯をともすべく、信徒伝道者として伝道に立つ決意をした。旧来の國家主義教育の支柱だった教育勅語が地に落ちたことが、伝道者の道を歩ませたことはなかつた。戦争直後懇親会によって教育理念の変革を経験した師は、片時も教育の使命を忘れることはなかつた。戦争直後懇親会を創設して教育の復興に着手した。これが後の宜野座高校であり、その初代校長を命ぜられた。一九五七年には、沖縄初のキリスト教主義学校沖縄キリスト教短期大学を創設し、その初代学長及び理事長となる。校舎が出来るまでの学生達の学び舎と礼拝の場所は、師の牧する首里教会であった。一九六六年退職されるまでの教育的業績は大きい。

師は終戦直後から、沖縄北部及び中部で伝道をなし、一九四八年に首里教会牧師として招請され、昨年十一月満八〇才になるまで、伝道教会に専念された。その間に沖縄キリスト教団理事長等多くの要職について献身的奉仕をされた。

本日卒業していく諸君は、沖縄キリスト教短期大共同体の大切な一員としてこの体験を共にしてくれた。私は難関に当つての諸君の参与を多とし、諸君の主体的参与を待望している。新しい責任の場へ誇りをもつて諸君を送り出す。聖書は預言者イザヤが内憂外患渦巻く国情に際し、神の召しに応えて「ここにわたりがこのモットーに自己の存在をかけることができるかどうかを問われる一つの試金石であった。我々はこのことによつて鍛えられた。

本日卒業していく諸君は、沖縄キリスト教短期大共同体の大切な一員としてこの体験を共にしてくれた。私は難関に当つての諸君の参与を多とし、諸君の主体的参与を待望している。新しい責任の場へ誇りをもつて諸君を送り出す。

聖書は預言者イザヤが内憂外患渦巻く国情に際し、神の召しに応えて「ここにわたりがこのモットーに自己の存在をかけることができるかどうかを問われる一つの試金石であった。我々はこのことによつて鍛えられた。

本日卒業していく諸君は、沖縄キリスト教短期大共同体の大切な一員としてこの体験を共にしてくれた。私は難関に当つての諸君の参与を多とし、諸君の主体的参与を待望している。新しい責任の場へ誇りをもつ

募金感謝第2回報告

日本キリスト教団沖縄短大募金委員会取扱い

教 会	田園調布	85,000	岩 棍	3,000
〈北海地区〉	新宿 西	5,000	高 田	5,000
小樽公園通	板橋 大山	25,000	足 利	2,600
江 別	品 川	50,000	東中通(CS)	8,055
渡島福島(伝)	富士見町	15,941	熊 谷	40,000
函 館	駒 沢	8,000	埼玉和光	5,000
旭川六条	世田谷平安	3,000	埼大通(伝)	1,000
真 駒 内	信濃町	100,000	飯 能	1,000
興 部	荻窪(婦人会)	5,000	五 泉	3,000
旭川星光	小金井緑町	3,000	甘 楽	2,000
利 别	銀 座	100,000	川 口	2,000
月 寒	靈 化	1,000	東大宮(伝)	2,000
札 峴	西 片 町	20,000	浦 和 東	30,566
計	戸 山	10,000	安 中	7,000

皆様方の御協力のうちに募金活動もわずかな期間をのこすところとなりました。お心のこもった献金とともに多くの暖い励しの言葉をいただき勇気と慰めを与えられました。

当初の目標額32,660,000円に対しまして現在15,169,613円46%の達成率となっております。

本当にありがとうございます。今後ともなお一層の御協力
下さいますようお願い申しあげます。

沖縄キリスト教短期大学

東京送金先 振替東京116167

日本キリスト教団沖縄大募金委員会

沖縄送金先 沖縄銀行島壩支店 3747

沖縄キリスト教短期大学施設設備充実募金委員会

村	4,000	田	瀬	1,000	浜	寺	4,000
町	2,000	訪		168,972	計		97,480
府	20,000		〈京都教区〉			〈兵庫教区〉	
府(婦人会)	10,000	舞鶴青葉	2,000	宝塚		塚	10,800
沼	6,000	八日市	5,000	西宮	公同		5,000
甲府	2,000	室町	32,000	尼崎		崎	10,000
下部(婦人会)	10,000	平安	20,000	芦屋	浜		30,000
貫	5,000	洛北	40,000	豊岡		岡	3,280
岡一番町	5,000	大津	12,000	鈴蘭台		台	2,000
田	2,000	京都丸太町	64,500	網干		干	1,000
計	88,000	紫野(婦人会)	3,000	今津二葉		葉	5,000
〈中部教区〉		洛陽	10,000	神戸	戸	戸	10,000
張一宮	45,970	近江八幡	5,000	塚口		口	5,000
古屋新生	5,000	堅田	4,000	神戸イエス	イエス	団	5,000
古屋中央	5,000	世光	5,000	立花		花	3,000
祝	6,000	洛南	1,000	神戸東部		東部	1,000
濃太田(伝)	3,000	平安基督	3,000	摂津三田		三田	2,000
務原(伝)	5,850	計	206,500	関西学院		学院	5,000
尾	2,000	〈大阪教区〉		芦屋岩園		岩園	1,000
杷島	2,000	千里丘	8,600	香住(CS)		香住	1,000
崎	5,000	高槻	13,680	西宮基督教	セント	セント	1,000
賀	5,000	出来島(伝)	4,700	計		計	101,080
山新生	1,000	港復活	2,000	〈東中国教区〉			
沢長町	30,000	香里ヶ丘	17,000	十文字平和		平和	1,000
沢彦三	8,138	大阪相川	2,000	倉敷		敷	10,000
陽	5,000	大阪西宮島	1,000	計		計	11,000
田	10,000	いづみ	3,000	〈西中国教区〉			
橋		河内天美	1,000	周陽		陽	14,500
部	14,014	大阪福島	2,000	広島南部		南部	11,500
田		堺	10,000	広島主城		主城	10,000
居		和歌山	3,000	広島船越		船越	3,700
三	10,000	扇町	20,000	三沢		沢	5,000
瀬		泉州ヶ丘	500	三沢(婦人会)		会	5,000
銀	5,000	南住吉	5,000				

(第4号)

沖縄キリスト教短期大学報

教務部の窓口から

卷之三

一九七二年度は復帰元年とあって沖縄県全体が激動多難の年でありました。本短大も新入生を加えて在籍総数三四〇余名となり、学習環境を整備する必要に迫られ、人事の異動も行われました。教務部は小橋川寛先生を教務部長に迎え、数多くの問題を解決、刷新を行しておりますが以下その業務内容の主なものを紹介いたします。

(1)学年歴の作成(2)各科の講義時間割の編成(3)学生の入学、退学、休学、復学、聽講生等の取扱い(4)試験、卒業、修了の取扱い(5)学籍簿、成績簿、卒業及び諸証明書の処理(6)教育実習事務(7)学生募集及び入学試験に関すること(8)その他教務上の調査統計、報告、諸会議に関する資料作成、公文書発送等があります。これらの問題をスマーズに処理するためには学則や学校紹介や文部省関係だけでなく、直接学生のための窓口として国内一般にわたる諸法規の把握も必要です。前述の業務内容から各大学や職場の状況を聴取し、学

び、大学事務室との交流等をもつことにより沖縄の大學生のかかえている問題をも知ることができる(3)学生の修学の便宜をはかるために事務手続き上の改善、或いは学内の備品の整備の必要性等があります。

次に年間の学校行事をピックアップしますと、四月の初めに入学式に続き四月十日は開学記念日に当るので年度の出発に意義あらしめるよう全学生、職員が一堂に集い決意を新たにする行事が行われます。七二年度は東大教養部講師団の高橋三郎先生により開学記念講演が行われました。又この月は花香り、小鳥さえずる若夏の躍動感も合せて学内ではクラブ、サークルのメンバー募集や多くの活動が華やかに展開される時期でもあります。尚、七三学年度においては沖縄の祖国復帰に伴ない保育科のカリキュラムが全面的に改正されることになり保育科の内実の躍進が特に期待されます。

ダイナミックな夏が過ぎて、涼しい秋風が吹く頃にはO C J C キャンプ、学院祭が催され、十二月下旬には全学クリスマス祝会が行われます。相互の親睦を深めつつ行われるこれらの行事は参加者全員の意識と展望を形成する促進剤



る人は体調の悪い先生、耳と二つ、目と耳が四つほど欲しいもの。それほど多忙な先生です。『生たちから々兄貴のような先生として親しまれ英語科長の責任を果す一方、英作文、文法を担当しました。

F・キヨール先生 保育科専任講師でキリスト教児童教育、聴覚教育、英作文法を担当。郷里から時より響く小鳥のさえずりを思わせるような笑い声は学生たちを暖く包みこむソフトムードを投げかけて下さいます。

も長老株の第一人者、流大教授「力、毎週三〇〇分の体育の講義」を持ち、教務部長でもあります。夕至誠一路を座石の銘とし、生活体育をモットーに健脚は健康を象徴と歩くことを楽しみとしている。温情溢れる小橋川スマイルは親父のもの。

久野真智子助教授 聖和女子大学を卒業後一九六八年当短大へ就任された。保育科長としての働きもフル回転させ、保育原理、会、児童文学等を担当。

金武美代子講師 雄大な米国空気を呼吸してきた文学研究者。七二年度は米国文学作品研究、一〇世紀米文学、英語講読などを担当され大いに氣を吐いたバイターティに富む才女。学内、学外との活動はドゥニモトマラナイ。

比嘉盛二郎助教授 保育科の図書、音楽リズム、宗教音楽を担当された。かたわらコザ市にある地教会を牧會するなど幾分小柄な体躯をフルに活用、文字どおりはの恵みを全身に發散しておられる。

R・フラーク先生 オーラル・イングリッシュやイングリッシュ・ドラマなどを担当、宗教主任として学生への宣教にも尽力しま

